

森永製菓グループ
サプライヤーガイドライン

第1版

2021年6月

森永製菓株式会社

目次

はじめに.....	2
森永製菓グループ 企業理念.....	3
森永製菓グループ 調達方針.....	5
サプライヤーガイドライン.....	6
新規サプライヤー選定にあたり.....	10
お取引先様への要望.....	11

はじめに

森永製菓グループは、「森永製菓グループ企業理念」を実践するために、お取引先様と共に、誠実な事業活動を遂行するサプライチェーンを構築し、「森永製菓グループ調達方針」に沿って、社会・環境・人権に配慮した調達活動を行うことで、持続可能な社会の実現に貢献することを目指しています。

そのためには、お取引先様に、森永製菓グループの考え方をご理解頂き、協力して頂く事が不可欠であるため、今回あらたに「サプライヤーガイドライン」を制定し、お取引先への当社の期待・要望事項を、より詳細に明文化しました。

お取引先様と森永製菓グループにおけるサプライチェーンの競争優位性を高め、持続可能な社会の発展に貢献するために、積極的なお取り組みをお願い申し上げます。

森永製菓グループ 企業理念

森永製菓グループの企業理念は、「使命、目指す未来、大切にしたい」で構成されています。社会に対してどのように貢献していくのかを表明した「わたしたちの使命」、将来に向けてこうありたい、と考える5つの姿を表現した「わたしたちが目指す未来」、そして、創業から100年を超える歴史のなかで育み、これからも揺るぎない信念としていく「わたしたちが大切にしたい」。この企業理念を一言で表したものが、「コーポレートメッセージ」“おいしく、たのしく、すこやかに”です。

コーポレートメッセージ

おいしく たのしく すこやかに

わたしたちの使命(パーパス)

森永製菓グループは、世代を超えて愛されるすこやかな食を創造し続け、
世界の人々の笑顔未来につなぎます。

森永製菓グループは、1899年の創業以来、時代やお客様の暮らしの変化に寄り添い、常に新しい価値と感動を創り出してきました。今後も成長し続ける永続企業（サステナブルカンパニー）として、こころとからだをすこやかにする食を創造し、誰もが笑顔で過ごせる持続可能な社会の実現に貢献していきます。そして、今日から明日へ、人から人へ、さらに次の世代へ、世界の人々の笑顔未来につなぎます。

わたしたちが目指す未来(ビジョン)

私たち森永製菓グループが、将来に向けてこうありたい、と考える5つのビジョンです。
5つのビジョンを、Good quality、Only-one value、Act globally、Link together、Sustainable societyとし、その頭文字をとって、「GOALS」と表現します。

私たちはお客様、従業員を含めすべてのステークホルダーの皆様と繋がりながら、「GOALS」に向けて活動していきます。

- Good quality 誠実な姿勢で高品質を追求
- Only-one value 新たな価値と感動を創造
- Act globally 活動の舞台と可能性を拡大
- Link together ステークホルダーとの信頼関係を強化
- Sustainable society 持続可能な社会に貢献

わたしたちが大切にしたい(バリュー)

「利他の精神」を礎にして、これからも5つの想いを大切にしていきます。

森永製菓グループが100年を超える歴史のなかで、大切に育んできた想いです。他者を思いやり、どのように貢献できるかを考える「利他の精神」を礎にして、「わたしたちが目指す未来」を形作るために、これからも変わることなく「お客様第一主義であること」「パイオニアであること」「不撓不屈の精神を持つこと」「人の繋がりを大切にすること」「企業と社会の課題を一致させること」の5つの想いを大切にしていきます。

•お客様第一主義であること

お客様に笑顔になっていただくことを第一に考えて行動します。

•パイオニアであること

世の中に必要なもの、新しい時代に求められるものを生み出すために、果敢に挑戦します。

•不撓不屈の精神を持つこと

目標達成の信念を持ち、常に明るく前向きに、諦めることなく前進を続けます。

•人の繋がりを大切にすること

当社の事業に関わる人々の想いを大切にします。

•企業と社会の課題を一致させること

私たちがステークホルダーとともに笑顔になれる、持続可能な社会の実現を目指します。

森永製菓グループ 調達方針

森永製菓グループは、企業理念に則り、食の安全・安心と持続可能な社会の実現のため、お取引先様と公平・公正な関係を構築し、社会・環境に配慮した調達活動に取り組めます。

・コンプライアンス・社会規範等の遵守

法令、社会規範等を遵守し、森永製菓グループ行動憲章に則り、健全な調達活動を行います。

・品質・安全性の確保

お客様の安全・安心を最優先とし、品質の確保に努めた調達活動を行います。

・パートナーシップの強化

お取引先様と「顧客感動」「お客様重視」を共通目的として協働し、相互に発展できる関係性を築きます。

・公平・公正な取引

品質、価格、納期、技術力、および社会や環境面への取り組みを総合的に勘案し、公平・公正な取引に努めます。

・人権・労働環境・安全への配慮

「森永製菓グループ人権方針」を踏まえ、人権・労働環境・安全に配慮した調達活動を行います。

・地球環境への配慮

「森永製菓グループ環境方針」を踏まえ、地球環境に配慮し、持続可能な社会の実現に向けた調達活動を行います。

サプライヤーガイドライン

森永製菓グループは、社会の持続可能な発展のためには、サプライチェーン全体での協働が不可欠であると考えています。

サプライヤーの皆様には、「森永製菓グループ調達方針」の趣旨をご理解頂くとともに、本ガイドラインの趣旨と内容をご理解頂き、サプライチェーンを構成するビジネスパートナーとして、協業・実践して頂けます様、お願いします。

1. 法令・社会規範の遵守

各国と地域の法令・社会規範を遵守すると同時に、遵守のための体制を構築する。

■ 法令遵守

国際ルール、各国の法令と倫理・社会規範を遵守する。

■ 反社会的勢力の排除

反社会的勢力との一切の関係を排除する。

■ 知的財産権の尊重

第三者の知的財産権を尊重し、侵害行為は行わない。

■ 不適切な利益供与および受領の禁止

ステークホルダーとの関係において、不適切な利益の供与や受領を行わない。

■ 汚職・賄賂などの禁止

政治・行政等と健全・正常な関係を保ち、贈賄や違法な政治献金などは行わない。

■ 不正行為の予防・早期発見

不正行為を予防するための活動を行い、また、早期発見・対応するための制度を整備する。品質、価格、納期、技術力、および社会や環境面への取り組みを総合的に勘案し、公平・公正な取引に努める。

■ 情報セキュリティの確立

機密情報・個人情報を適切に管理・保護し、関連する法令を遵守する

2. 商品・サービスの、品質・安全性確保

商品・サービスが、各国の法令等で定める安全基準を満たすよう、品質管理を徹底し、商品の安全性と品質の向上に努める。

■原材料・商品・サービスの安全性の確保、マネジメント

原材料、資材、商品の安全性のチェックや調査、仕入先の品質管理が適正であることを確認し、マネジメントシステムを構築・運用する。国際ルール、各国の法令と倫理・社会規範を遵守する。

■事故発生 及び 発生リスクへの対応

事故の発生 又は その恐れがある事実を把握した場合には、お客様の安全を最優先に行動すると同時に、原因や事実関係について迅速に調査し、正確に報告する。

■製品の安定供給

製品の安定供給を果たすために、不測の事態が発生しても、業務を速やかに復旧するための事業継続計画 (BCP: Business Continuity Plan)を整備・確立する。

■情報開示

安全性を担保するための、公正・適正な情報開示を行う。

3. 公平・公正な購買取引

商品・サービスの、品質・価格・信頼性・実績などを総合的に判断し、公正かつ公平な購買取引を行う。

■公正かつ自由な競争の確保

お取引先の自由意思により、商品やサービスを提供することができるよう、公平な参入機会の設定に努める。

■優越的地位 濫用の禁止

優位な立場を利用し、お取引先に対し、不当に不利益を与える行為は行わない。

他社との取引は、常に公正に行う。

■不当な利益供与の禁止

第三者から見て、不適切と判断されるような贈答品や接待の授受は行わない。

4. 人権の尊重、労働環境・安全衛生への配慮

国際的な人権に関する基準や考え方を重視し、尊重する。

■従業員の健康および職場の安全性確保

従業員の安全・心身の健康状態を管理・維持し、安全な職場環境の確保に努める。

■適切な労働時間の管理、適切な賃金の支払い

従業員の労働時間を適正に管理するとともに、法定労働時間を遵守した休日、休暇の適切管理を行い、

法定最低賃金を遵守した適切な給与を支払う。

■団結権の尊重

労働環境や賃金水準等の労使間協議を行う手段として、従業員の団結権を尊重する。

■緊急時の対応体制確立

発生し得る災害・事故などを想定した緊急時の対応体制を確立し、周知徹底する。

5. 社会への貢献、地球環境への配慮

持続可能な社会の実現に向けて、サプライチェーン上の関係者とともに、環境負荷低減に努める。

■持続可能な資源の有効利用

持続可能な生物・水・森林・農産物資源・エネルギーの利用と、廃棄物削減の取組みを推進すると同時に、

あらゆる資源の持続可能な利用を促進する。

■地球環境保全と負荷低減

生産に伴う排気・排水・臭気・騒音・振動・光などによる周辺地域の環境や生態系への影響に配慮し、

環境負荷の低減、森林の減少阻止、地球温暖化の防止など、環境保全への取組みを推進する。

■原材料調達における生物多様性・生態系への配慮

原材料調達では、生産地域に遡ったトレーサビリティを確認し、生産地域での生物多様性・生態系保全に関する

状況を把握し、必要な改善に努める。

■環境に配慮した商品・サービスの開発と、調達の推進

環境に配慮した商品・サービスの開発に努め、調達面でも、環境に配慮した商品・サービスを
選定・優先調達する。

■省エネ・省資源の推進

資源の利用量削減、再利用に努め、環境への負荷を低減する。

■汚染防止

環境汚染や、健康被害につながるような活動を防止する。

■関連法規制の遵守

各種環境法令の遵守を徹底する。

■地域社会への貢献

地域文化の尊重、地域社会の一員としての役割を果たし、社会の成長と発展に貢献する。

※「森永製菓グループ調達方針」ならびに「サプライヤーガイドライン」は、
グローバル・コンパクト・ネットワーク・ジャパン (GCNJ) が提唱する「国連グローバル・コンパクトの 10 原則」
を参照し、親和性のある構成としています。

新規サプライヤー選定にあたり

新規サプライヤー選定の際には、公平・公正な購買活動を通じ、品質、コスト、納期への対応力に加え、人権や労働、腐敗防止、安全衛生、環境配慮など CSR 取組状況についても考慮します。

■全般(人権、コンプライアンス、安全衛生、情報管理等)

基本的人権の尊重、法令遵守、汚職・腐敗の防止、安全な職場環境維持・社員健康管理、情報セキュリティ管理。

■経営方針・財務状況

中長期経営方針の明確化、健全な財務状況の維持。

■技術力評価

品質管理、安定供給、価格競争力、サービス・要求仕様への的確・迅速な対応、災害時 BCP の確立。

■環境配慮

環境関連法令の遵守、生物多様性の尊重、持続可能資源の活用、環境に配慮した商品・サービスの提供。

■サプライヤーガイドラインへのご理解・ご協力

お取引先様への要望

本サプライヤーガイドラインに基づき、以下の点につき、ご協力をお願いします。

■ サプライヤーガイドラインに則った活動・取組みの推進

森永製菓グループの企業理念・調達ガイドラインをご理解いただき、当社の取組みに準拠した活動をお願いします。

■ サプライチェーンを構成する各サプライヤー様への共有・周知

貴社内のみならず、サプライチェーンを構成する各サプライヤー様も含めた取組み推進をお願いします。

■ 社内関係部署への共有・周知

自部署のみならず、社内関係部署も含め、周知をお願いします。

■ アンケート・モニタリングへのご協力

定期的な調査 または 必要に応じた担当者の現地訪問に、ご協力をお願いします。当ガイドラインに適合しない事例が確認された場合は、改善をお願いするとともに、必要に応じ、解決に向けた支援をさせていただきます。

以上